

2025 New Students Special Issue

MeijiNOW

- 新入生へ贈る言葉 p.02-07
- 資格取得のススメ p.08
- 世界に飛び出せ、明大生！ p.09
- 「前へ！」就職 p.10
- 明治大学の課外活動 p.11
- キャンパススポット p.12-13
- MEIJI IDENTITY p.14

新入生へ贈る言葉

明治大学の未来を託す皆さんへ

晴れて明大生となる新入生の皆さんに、明治大学を代表して心よりお祝いを申し上げます。入学、誠にありがとうございます。同時に、創立144年を経て、60万余の卒業生を世界に輩出してきた明治大学の未来を託すべき新たな構成員となる皆さんを大いに歓迎いたします。

明治大学は、江戸時代が終わってほんの十数年後に、3人の20代の若者によって、「権利自由、独立自治」を世の中に実現させるために創立されました。封建社会から近代社会へと大きく変わる時にかざされた、この「権利自由、独立自治」の旗がどれほどインパクトのあるものだったか、そして、明治憲法下の国家統治が長く続く中で、この旗をかざすことがどれほど難しく危険なことだったか、皆さん一人ひとりに想像をたくましくしていただきたいと思います。明治大学は、今に至るまで、これを建学の精神としてかざし続けてきたのです。

現在、明治大学はこの「権利自由、独立自治」を「個人の権利や自由を認め、学問の独立を基礎として自律の精神を養う」という理念を示したものと理解しています。そして、その実現のためには、権利自由の自律的な主体である一人ひとり、つまり「個」を相互に尊重し、強くしていくことが不可欠なのです。

この精神を実現するために創立され、現在もそのために存在している明治大学が、将来もそうであることができるよう、皆さんには、明治大学の構成員として、在学中はもとより、卒業後もさまざまな場面での出会いや挑戦を通じて、「個」を強くしてくれることを期待しています。それによって、この建学の精神が将来の明治大学へと伝えられ、明治大学の歴史が未来にも紡がれていくのです。

そのために、明治大学は、皆さんの学生生活を全力で支援します。皆さんも全力で学生生活を充実させてください。その先には、洋々たる皆さんの人生と母校明治大学の姿が見えるはずです。

学長 上野 正雄

PROFILE

1957年東京生まれ、茨城育ち。1980年明治大学法学部卒業。2003年裁判官から明治大学法学部助教授に転職。2004年法科大学院助教授。2004～2008年東京弁護士会所属弁護士。2007年法学部准教授。2010年法学部教授。専門は刑事法（犯罪学、少年法、犯罪者処遇法）。副学長、法学部長等を歴任。2024年より現職。



新入生へ贈る言葉

新しい時代の担い手となる皆さんへ

ご入学、誠におめでとうございます。新しく明治大学の仲間となる皆さんを心より歓迎いたします。

本学は、1881年に20代後半の志高き3人の若者により創立されました。江戸時代が終焉し、社会構造が大きく変化した激動の時代に、フランス法を学んだ岸本辰雄先生、宮城浩蔵先生、矢代操先生が、日本の近代化に不可欠である「法学」を普及させ、新しい世を作らんと学校をつくりました。それが明治法律学校であり、現在の明治大学であります。2021年には創立140周年を迎えましたが、開校当時の熱き想いは、「権利自由」「独立自治」の建学の精神として現在まで脈々と受け継がれています。「明治大学校歌」には、そうした本学の気風が溢れていますので、皆さんもぜひ、歌い継いでください。

さて、現代社会に目を向けますと、日本の人口減少は加速度的に進行しており、国立社会保障・人口問題研究所（IPSS）による最新の人口推計では、現在約1億2,400万人の人口は、2100年には約6,300万人に半減し、高齢化率は約40%になると予想されています。このように環境が大きく変化した社会においては、私たち一人ひとりが自らの歩む道をより一層しっかりと見定め、人類と地球環境との調和した未来を創造することに貢献していく必要があるでしょう。まさに本学が理念として掲げる「『個』を強くする」ことが我が国全体に求められる時代になるのです。

そのような新たな時代の真ただ中へと向かう皆さんにとって最も重要なことは、インターネットの検索結果やAIが導き出した答えを鵜呑みにして判断を委ねるのではなく、さまざまな価値観や文化的背景を持つ人たちとの交流を深め切磋琢磨をすることです。こうした経験を通じて、主体性をもって自ら「考える材料」を発見し、「社会にどのような価値を提供したいか」ということを考え続けてほしいと切に願っています。

皆さんの前途は、大きく開かれています。本学において、それぞれにふさわしい「個」を磨き、新しい時代の担い手として人間性豊かに成長を遂げられますことを大いに期待しております。

理事長 柳谷 孝

PROFILE

1975年明治大学商学部卒業。1975年野村證券(株)(現：野村ホールディングス(株))入社。1997年同社取締役、2000年同社常務取締役、2002年同社代表取締役 専務取締役、2006年同社代表執行役 副社長、2008年同社副会長など歴任。2016年5月より現職。



新入生へ贈る言葉

徹底的に自分と向き合ってみよう！

ご入学おめでとうございます。教職員一同、皆さんが法学部へ入学されたことを心より歓迎いたします。

大学は、高校までと比べ、大幅な自由が与えられます。大学生は良い意味でのモラトリアム人間であり、大学生活は、じっくり自己と向き合うとともに、自ら学び、自分の今後の人生の土台を作る貴重な時間です。

法学部は、「論理的思考(リーガル・マインド)」を養うことを目標に掲げています。自分自身で問題点を発見し、徹底的に調べ、検討し、私見を説得力を持ってプレゼンテーションしてみるという姿勢です。

もちろん、友人との語らいやサークル活動、アルバイトなどを通して、将来へ向けた貴重な経験を積んでください。モラトリアム人間からの脱却に向けて前へ進みましょう。

法学部長 長坂 純



PROFILE

1983年市立高崎経済大学経済学部卒業。その後、明治大学大学院、日本学術振興会特別研究員、県立九州歯科大学歯学部専任講師、清和大学法学部助教授、帯広畜産大学畜産学部教授を経て、2005年より明治大学法学部教授。主要科目は「民法(財産法)」。

実り多い学生生活を！

ご入学、おめでとうございます。皆さんが商学部を選んできたことに感謝し、教職員一同、心より歓迎いたします。

商学部では、「総合的市場科学」を理念に掲げ、経済、経営、マーケティング、金融、会計など多彩な分野を文理融合の視点から学び、研究する場を提供しています。また、専門知識の習得に加え、さまざまな教養を深めることで、社会やビジネスをより広い視野で捉える力を培うことができます。

ぜひ、授業やゼミ活動を通じて自ら課題を発見し、それに向き合い解決する力を磨いてください。

また、学生生活は、サークル活動などを通じて、自分自身の興味や可能性を広げ、人間性を高める絶好の機会でもあります。何事にも積極的に取り組むことで、可能性を大きく広げることができるはずです。

皆さんの学生生活が有意義で実り多いものとなることを、心より願っております。

商学部長 高浜 光信



PROFILE

1961年、大阪市出身。大阪市立大学文学部人間関係学科卒業、神戸大学大学院経済学研究科博士課程後期単位取得退学。明治大学商学部専任助手、専任講師、助教授を経て、2005年より専任教授。商学科長を経て、2025年4月より現職。専門は、国際経済学、国際マクロ経済学、国際金融論。

常に疑問を持ち、 疑問をそのままにしない学生生活を！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。政治経済学部の教職員一同、皆さんを歓迎いたします。

政治経済学部には多様な講義・演習科目、多彩なプログラムがそろっています。選択肢が多くて悩ましいでしょうが、これからはあなたが「前へ」進むために何を学ぶか、自分自身で決めていかなければなりません。

何かを疑問に感じ、その疑問を自ら解決しようとする過程は、悩ましくも楽しいものです。その楽しさを数多く経験して、自らの視野と可能性を徐々に広げてください。

そして、学業以外の場面でも、大学内外で小さな挑戦を積み重ねてください。多様な考え方や価値観に触れることで、あなたの「個」がさらに強くなることを願っています。

皆さんが政治経済学部で充実した学生生活を送られることを！

政治経済学部長 小野島 真



PROFILE

1990年明治大学商学部卒業。2000年明治大学大学院政治経済学研究科博士後期課程修了(博士・経済学)。名古屋学院大学経済学部専任講師、助教授、明治大学政治経済学部助教授、准教授を経て2010年より専任教授。「財政学」「租税論」を担当。

新入生へ贈る言葉



高度で発展的な知的体験を

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

文学部では、専門性と学際性を共に大事にしています。各自が選んだ専攻で専門的研究能力を高めながら、幅広い多様な知の世界を経験することで、激動する社会に対応できる柔軟な思考力と発想力を培っていきます。それはまた、皆さんが持っている皆さんの能力と可能性を調和的に発展させていくための道でもあります。

どうか文学部という「知の森」を探索し、高度で発見的な知的体験を重ねていってください。そして国際的な視野を広げると同時に、自分の「個」を確立していきましょう。

多くの友人と知り合い、人間性を深めていくことも大事です。明治大学で学ぶ全てのことが、皆さんの生涯の宝となるでしょう。

文学部長

田母神 顯二郎



PROFILE

1982年早稲田大学第一文学部英文学専攻卒業。明治大学大学院文学研究科仏文学専攻を経て、パリ第八大学博士課程修了。文学博士。1999年明治大学文学部専任講師に就任。2009年より専任教授。2020年、大学院文学研究科長に就任後、2023年より現職。研究テーマはフランス近現代詩。主な著書に『Fragments & Wholes』(共著)など。

社会に何を与えますか？

ご入学おめでとうございます、そしてようこそ理工学部へ。

さあ、いよいよ輝かしい大学生活が始まります。これからの4年間もしくは6年間で、何をしたいですか？

理工学部に入學する多くの皆さんは、学部を卒業もしくは大学院を修了した後に社会に旅立っていきます。高校までは学習、つまり過去や社会からのインプットが中心でしたが、卒業後は皆さんが社会に「何か」を与え続けなければなりません。大学生活を境に、インプット中心の生活から何かをアウトプットする生活に大きく変化します。

このような大きな変化に備えられるように、我々は皆さんの大学生活の中にさまざまな仕組みを用意しています。

新入生の皆さんと共に創造に満ちた生田キャンパスでの毎日を送れることを、教職員一同楽しみにしております。

理工学部長

渡邊 友亮



PROFILE

1996年明治大学理工学部卒業、1998年東京工業大学大学院修士課程修了、2001年同博士後期課程修了、博士(工学)。2001年JST博士研究員、2002年東京工業大学応用セラミックス研究所助手、2005年同特任講師を経て、2007年に明治大学理工学部准教授。2012年同教授。副学長(総合政策担当)などを歴任。研究分野は、無機材料合成、固体材料物性。

大学での学びを楽しんでください

ご入学おめでとうございます。農学部教職員一同、皆さんを心から歓迎いたします。

皆さんは今、大学生活への期待に胸を膨らませていることと思います。皆さんが学ぶ農学は、自然科学、社会科学、人文科学を基礎として、「いのち」「暮らし」「地球」の未来を考える学問です。食料問題や環境問題など、人類が解決を迫られている多くの重要な課題は、農学と深い関わりを持っています。農学部には、こうした課題の解決につながる学びがきつとあるはずです。

農学部では、講義で専門知識を学ぶだけでなく、実験やフィールドでの多くの実践的な学びの機会を用意しています。すでに分かっている正解にたどり着くのではなく、答えがない問題に取り組むのが大学の学びです。教員や他の学生とのつながりの中で、ワクワクしながら楽しく取り組んでほしいと思います。

農学部長

竹中 麻子



PROFILE

1988年東京大学農学部農芸化学科卒業。1990年東京大学大学院博士課程中途退学。1990年東京大学農学部助手。1997年山形大学農学部助教授。2003年明治大学農学部農芸化学科准教授。2012年同教授。博士(農学)。専門は食品生化学。

新入生へ贈る言葉

自ら考え、行動し、社会に貢献できる人材へ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは、今日から、最も変化の激しい時代を生き抜くための第一歩を踏み出しました。経営学部では、単に理論を学ぶだけでなく、さまざまな実践を通じて、問題発見、問題解決の能力を養います。また、グローバル経営人材育成トラックGREAT、高度職業会計人養成トラックCAP、デジタル経営人材開発トラックDIGITといったプログラムを通じて、英語、会計、データサイエンスといった知識・スキルを活用し、イノベーションを起こす力を身に付けることもできます。

明治大学は「個を強くする」大学です。私たち経営学部は、皆さんが自ら考え、行動し、そして社会に貢献できる人材へと成長することを確認しています。教職員一同、皆さんの成長を全力でサポートしていきます。

経営学部長 中西 晶



PROFILE

京都大学文学部卒業。筑波大学大学院経営政策科学研究科修士課程修了。経営学修士。2000年東京工業大学社会理工学研究科博士後期課程修了。博士（学術）。東京国立科学技術大学工学部・工学研究科助教授、明治大学経営学部助教授を経て2007年より教授。著書に『高信頼性組織の条件』など。主要科目は「経営心理学」。

情報コミュニケーション学の構築に向けて

「情報コミュニケーション学」とは何でしょうか。それは確立した学問領域を意味するものではありません。学際性と多様性を重視すること、すなわち重層的な学びを展開することが情報コミュニケーション学の目指すところであると考えます。

現代社会を取り巻くさまざまな事象は、単一原因によるものではありません。私たちには、学域を横断しながら事象を分析し、一定の問題解決を導くことが必要とされているのです。と同時に、多様性を重視するということには、「他者への共感」が求められます。他者への共感がなければ、「個を強くする」といっても意味がないのです。

広い視野を持ち、バランス感覚に秀でた人材の育成が現代社会において強く求められているからこそ、本学部において学ぶ意味が明確になるのです。

ご入学おめでとうございます。教職員一同、皆さんを歓迎いたします！

情報コミュニケーション学部長 阿部 力也



PROFILE

1991年、中央大学法学部卒業。1995年、明治大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学後、明治大学法学部専任助手。短期大学専任講師、情報コミュニケーション学部助教授、明治大学法科大学院准教授を経て、2011年、同教授。2019年、情報コミュニケーション学部教授。2024年より現職。主要科目は「犯罪と法」。博士（法学）。

日本と世界のつなぎ手となれ

Connect Japan and the World

ご入学おめでとうございます。

この世界は不安定ですが、悲観すべきではありません。不安定だからこそ、皆さんの前には無数のチャンスが転がっているのです。日本と世界をつなぐ方法はたくさんありますが、この大学で、どうか自分だけの道を探してください。そのような努力が、この刺激的に絶え間なく変化する世界を生き抜く上で、きっと役に立つことでしょう。

Welcome to Meiji, welcome to our School!

This world is far from stable, but you should be far from pessimistic. There are numerous opportunities just because of that. There are many ways to connect Japan and the World, and I hope that you will seek your unique path at this university. That effort will certainly help you live well in this excitingly ever-changing world.

国際日本学部長 鈴木 賢志



PROFILE

明治大学附属明治中学・高校卒業、東京大学（法学）卒業、ロンドン大学（修士）、ウォーリック大学（博士）。スウェーデンで10年間教育研究に従事し、オックスフォード大学研究員を経て、2008年明治大学国際日本学部准教授、2013年同教授。2018年4月より現職。専門は政治社会学。一般社団法人スウェーデン社会研究所代表理事・所長。

新入生へ贈る言葉

視野を広げ多角的な視点を身に付けて

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

長い受験生活も終わり、ほっと一息ついているかもしれませんが、ここがゴールではありません。ここからがスタートです。大学は皆さんがこれからの長い人生を有意義に生きるための教育を行うところですので、これから多くのことを学んでください。

特に、目先の問題だけに取り組むのではなく、10年後、20年後に起きる予期せぬ問題にも対応できるようになってほしいと思います。そこで重要なのが、広い視野と多角的な物事の考え方です。目の前にいきなり壁が現れても、少し遠くから全体を俯瞰すると壁の向こうへ行く道が見つかるものです。

この総合数理学部で、今自分が興味を持つ分野に打ち込むのも大切ですが、自分の周りにも目を向け、広い視野を持ち、多角的な考え方を身に付けてください。

総合数理学部長
荒川 薫



PROFILE

1980年東京大学工学部卒業。1986年同大学院博士課程修了。1987年同大学工学部助手、1989年明治大学理工学部講師。同学部助教授、教授を経て、2013年同大学総合数理学部教授。2017年4月より現職。専門は、知覚情報処理、機械学習、生体情報処理。工学博士。

ゴールを目指して信じる道を

大学院へのご入学おめでとうございます。

皆さんはそれぞれの未来を思い描き、新たな覚悟を持って大学院という新しいステージに進まれたことと思います。その大切な思いを胸に、これからの日々を充実したものにしてください。

研究の道のりは決して平坦ではありませんが、指導教員の伴走に支えられ、友人と励まし合いながら、自分が信じる道を選び進んでください。時には立ち止まり、引き返すこともあるかもしれませんが、諦めることなくゴールを目指して歩み続けてください。

大学院では、通常の専門プログラムに加えて、研究科横断カリキュラムや各種研究プロジェクト支援、社会貢献活動の機会も用意しています。多様な経験は人生を豊かにするだけでなく、研究を深化させる上で貴重な糧となるはずです。積極的な挑戦を期待しています。

大学院長
乾 孝治



PROFILE

1987年東京工業大学卒業、1997年筑波大学政策科学研究科修了、2000年東京大学数理科学研究科博士後期課程単位取得退学。民間企業を経て2002年京都大学経済学研究科助教授、2004年明治大学大学院グローバル・ビジネス研究科助教授、2013年総合数理学部教授。学長室専門員、副学長(研究担当)などを歴任。経営学修士、博士(理学)。

社会の基盤としての専門家へ

明治大学専門職大学院の各研究科へのご入学を心よりお祝い申し上げます。教職員一同、皆さまと共に学び相互に研鑽を積む機会を得たことをうれしく思っています。

我々の使命は、公共政策、ビジネス、会計、法律の専門家である高度専門職業人を養成することです。同時に、各研究科の専門領域に関する学識を深め、社会に対して新たな価値創造の場を提供することです。国際紛争をはじめとしてグローバルな政治経済環境は大きく流動化しています。一方で、さまざまな分野で技術革新が加速化し産業社会が大きな転換点を迎える現在、専門人材が解決しなければならない課題・問題は山積しています。

将来の社会を変革し得る真のプロフェッショナルとして、社会の基盤となることを期待するとともに、明治大学での生活を大いに楽しんでください。

専門職大学院長
山村 能郎



PROFILE

1991年東京工業大学工学部卒業、1996年同大学院博士課程修了。博士(工学)。1996年香川大学経済学部専任講師、同助教授を経て、2004年明治大学大学院グローバル・ビジネス研究科(現専門職大学院)助教授、2012年同教授。学長室専門員、グローバル・ビジネス研究科長を歴任。2025年4月より現職。専門は都市経済学。



資格取得のススメ

明治大学では、特定の授業を履修することにより、取得できる資格があります。
資格を取得することは、自分の可能性を広げ、社会で必要とされる能力を高めることにもつながります。

取得できる資格

教職課程	教員として働くために必要な、教育職員免許状を取得することができる課程です。広く深い教養に加え、型にはまらず、豊かな人間性と個性を持った教員を養成することを目的としています。 ※明治大学の教職課程では、免許状の取得まで少なくとも2年を要するため、なるべく1年次からの履修開始がお勧めです
学芸員養成課程	学芸員という、博物館で働く専門職員の資格を取得することができる課程です。学芸員は、博物館をはじめ、美術館、動植物園や水族館等の社会教育施設で、資料の収集・保管・展示・調査研究等に携わります。当課程からこれまでに800名以上の卒業生が学芸員として博物館や動物園、地方自治体の文化財関係の分野で活躍しています。当課程での学びや培われる経験は、広く社会に通用するスキルの獲得につながります。 ※1年次秋学期以降から履修がはじまります
社会教育主事課程	社会教育主事は教育委員会で働く教育専門職員の資格で、自治体の社会教育計画の立案などの仕事をします。この資格とともに、社会教育士という民間でも使える称号も取得できます。社会教育士は、話し合いを円滑にするファシリテーター、人々や組織をつなげるコーディネーターとしてコミュニティの学びを支える役割を担い、自治体の教育委員会に加え、首長部局・NPO・民間企業などでの活躍が期待されています。
司書課程	各種図書館(公共・大学・学校)の運営や活用に関する専門的な学習を通し、高度情報社会における膨大な情報との付き合い方、情報リテラシー(情報活用能力)を体系的に学びます。この課程での学びを生かし、図書館員のみならず、一般企業、国・地方自治体、NPOなどにおいて、情報の収集と提供の専門家として、学んだスキルを発揮することも期待できます。
司書教諭課程	司書教諭とは、所定の科目を修得することにより付与される資格です。学校図書館の専門職務をつかさどる教諭として、小・中・高等学校それぞれの学校図書館で働きます。 ※司書教諭の資格は、小学校・中学校・高等学校のいずれかの教員免許状を併せて取得して初めてその効力が生じます。 司書教諭を目指す人は、教職課程を併せて履修しましょう

資格課程を履修するためには、
年度始めにガイダンス動画を視聴し、
履修料を納入することが必須です。

■ ガイダンス情報はホームページをチェック! <https://www.meiji.ac.jp/shikaku/>
または 明治大学ホームページから

お問い合わせ

■ 駿河台キャンパス / リバティタワー19階 資格課程事務局 TEL 03-3296-4184~6
■ 和泉キャンパス / 第一校舎1階 資格課程事務局(和泉分室) TEL 03-5300-1191
■ 生田キャンパス / 中央校舎1階 資格課程事務局(生田分室) TEL 044-934-7641
■ 中野キャンパス / 高層棟6階 資格課程事務局(中野分室) TEL 03-5343-8088

公開講座「リバティアカデミー」

在学生も受講ができる公開講座「リバティアカデミー」では、TOEIC®のスコアアップや、英会話力向上を目指す講座、ビジネスプログラム等を多数開設しています。詳しくはホームページをご覧ください。

【講座例】チャレンジ! 毎日学べる実践英会話、TOEIC®L&Rテスト対策講座

<https://academy.meiji.jp>

お問い合わせは ■ 駿河台キャンパス / アカデミーコモン11階 リバティアカデミー事務局 TEL 03-3296-4423





Go Global, Go Forward

世界に飛び出せ、明大生！

✈️ 留学するなら、明治でしょ！

(Go Global, Go Forward)

POINT 1

留学できる協定校が世界中にある！

明治大学が留学の協定を結んでいる協定校は、47カ国・地域278大学（2024年11月現在）。協定校の一覧はホームページで確認できます。

▶ 明治大学ホームページから

協定校一覧

検索

※全ての協定校に留学できるものではありません

POINT 2

夏休みや春休みを利用した短期海外研修も豊富！

長期の休暇期間には、海外の大学での語学研修、海外キャリア研修、海外ボランティアなど、さまざまな留学プログラムが実施されており、興味にあったプログラムを選択することができます。



短期留学（イギリス）

短期海外研修渡航先の例

- ▶ ヨーク大学（カナダ）
- ▶ ケンブリッジ大学（イギリス）
- ▶ アデレード大学（オーストラリア）
- ▶ カリフォルニア大学デービス校（アメリカ）
- ▶ 海外キャリア実習（オーストラリア、ベトナム）
- ▶ 海外ボランティア実習（タイ）

POINT 3

留学先授業料・留学経費の助成制度がある！



協定・認定留学する場合は、給付型（返還不要）の助成金へ申請が可能です。また、世界大学ランキングの上位校への留学を促進することを目的とした海外トップユニバーシティ留学奨励助成金制度もあります。

▶ 明治大学ホームページから

経済的支援制度

検索

※申請資格・選考あり

※給付額・対象プログラムは変更になることがあります

POINT 4

留学準備を支援します！

留学に向けた英語力向上プログラムや、留学相談窓口（カウンセリング）等、大学入学後、より早い時期から留学準備ができるようサポートしています。

- ▶ 海外留学プレ・ポスト英語プログラム
- ▶ 留学相談（カウンセリング）
- ▶ 学部間共通外国語



海外留学相談会

お問い合わせ ▶ 駿河台キャンパス / グローバルフロント2階 国際連携事務室 TEL 03-3296-4487

<https://www.meiji.ac.jp/cip/from/>



明治大学の留学制度

MeijiNOW
GLOBAL

明治大学の
海外留学プログラム紹介特設サイト ▶

<https://meijinow.jp/global>



	短期留学	中長期留学
期間	2週間～6週間	半年～1年間
実施時期	夏休みまたは春休み	春出発プログラム：2月頃 サマープログラム：6月頃 秋出発プログラム：9月頃
留学先	アメリカ、イギリス、オーストラリア、 台湾、ベトナム など	47カ国・地域 278大学から選択可 (2024年11月末現在)
学ぶ内容	語学、キャリア研修、ボランティア、 テーマ型研修 など	現地の大学生と同じ授業 (専門科目)
渡航形態	グループ渡航または個人渡航	個人渡航



「前へ!!」就職

将来の自分を「ソウゾウ」しよう!

皆さんは、卒業後、10年後、20年後の自らの姿を「ソウゾウ・想像」できますか?
明治大学では、皆さんが将来の職業、あるいは社会との関わり方について考え、将来の自分を「ソウゾウ・創造」するためのサポートを、入学後から卒業まで一貫して行っています。

将来の進路や就職活動についてのお悩み・ご相談は

「就職キャリア支援センター」へ

▶ <https://www.meiji.ac.jp/shushoku/>



皆さんのキャリアデザインをサポートするために、就職・進路相談やさまざまな講座・行事などを行っています。
将来について考えたらず、まずは一歩「前へ!!」踏み出してみましょう。

就職・進路相談

就職活動全般、インターンシップ、海外留学、大学院進学、公務員試験など、何でも相談に応じます。個別相談はもちろんのこと、ゼミナール単位でのグループ相談も受け付けます。将来についての悩み、疑問などがあれば、ぜひ気軽にお越しください。

年間300回を超える支援行事

1年次から企業での就業体験ができる「Meiji Job Trial」をはじめとしたキャリア支援の行事を年間300回以上実施しています。ほとんどの行事が明大生のことをよく知る就職キャリア支援センター職員が企画した「手作り」の支援行事です。低学年次から参加できる行事もたくさんあります!

就職キャリア支援システム「M-Career」

個別相談の予約や各種支援行事の日程確認および申し込み、企業からの求人情報の検索など、明大生の就職活動を支援するコンテンツが“ぎゅっと”詰まったシステムです。特に先輩方の就職活動の記録や後輩へのアドバイスが記された「就職活動報告書」は必見です。明大生であれば誰でも利用することができます。

この他にもさまざまな取り組みを実施しています。詳しくはOh-o! Meiji、M-Careerなどを定期的に確認してください。
「M-Career」の新規登録は「<https://meiji.pita.services/career/>」からできます。

司法試験、公認会計士、公務員(国家・地方)を目指すなら

「国家試験指導センター」へ

▶ <https://www.meiji.ac.jp/netsc/>

法制研究所

裁判官・検察官・弁護士を目指す学生に対して、基礎から専門科目までの学習を指導し、司法試験合格へのステップアップを図ります。

経理研究所

公認会計士試験合格を目指す学生をサポートする「特別会計研究室」および「会計士講座」と、日商簿記検定合格を目指す「簿記講座」を設けています。

行政研究所

国家公務員総合職・一般職試験や、地方公務員上級試験などへの合格を目指す明大生を支援します。かけがえのない仲間を得て切磋琢磨する場です。

ガイダンスの日程などは、
大学ホームページ、
Oh-o!Meijiのお知らせを
確認してください。



メディア業界を目指すなら

「メディア表現ラボ(旧基礎マスコミ研究室)」へ

▶ <https://www.meiji.ac.jp/seikei/kisomasu/>

メディア業界を目指す学生を対象に、文章作成、動画作成・編集、プレゼンテーション講座を実施

対象とする学生

- ジャーナリストを志望する者
- 既存のマスメディア企業を含め、さまざまなメディア業界を志望する者
- 広告・広報・PRに関連した職種を志望する者
- 個人としてさまざまなプラットフォームでの表現活動を志す者

詳細は大学ホームページおよび
Oh-o!Meijiのお知らせを
確認してください。





明治大学の課外活動

明治大学には、約330もの大学公認団体があり、課外活動がとて盛んです！
学部・学年をこえて、同じ趣味や目的をもった仲間が集まっての活動は、明大生の「個」を磨く場となります。

体育会

1905年に端艇部などの5部からはじまり、現在では46部（運動部44部、明大スポーツ新聞部、応援団）で構成されています。さまざまなスポーツ分野において選手、指導者を輩出するなど、長年にわたって大学スポーツ界だけでなく、日本のスポーツ界をリードしてきました。

注目！

1 硬式野球部

東京六大学野球連盟（明治、早稲田、慶應、法政、立教、東大）に加盟・所属。毎年ドラフト会議において指名され、プロ野球界へ多くの有望選手を輩出しています。六大学野球で優勝した場合は、優勝パレードが開催されます。



2 ラグビー部

日本で最もレベルが高いとされる関東大学対抗戦グループの中でも常に優勝争いを繰り広げる強豪チーム。縦の明治、横の早稲田とも称される伝統の明早戦は、国立競技場で開催され、4万人のファンが熱狂します。



3 競走部（長距離部門）

箱根駅伝オリジナル4とも呼ばれ、第一回大会から出場する箱根駅伝のルーツ校の一つとして、過去に7回の優勝経験があります。箱根駅伝出場のみならず、駅伝三大大会での優勝を目指して日々練習に励んでいます。



4 サッカー部

大学サッカー界における超名門チームとして知られ、毎年多数のJリーガーを輩出しています。海外サッカーで活躍する選手や日本代表の選手も多く輩出していることから、OBの活躍をテレビで目にする機会も多くあります。



写真提供／体育会明大スポーツ新聞部

5 柔道部

これまで多数のオリンピック選手を輩出し、大学柔道界をリードしてきた名門です。近年も、学生大会のチャンピオンだけでなく、社会人も含めた大会や海外の大会で優勝する選手も多く出ています。



写真：明大スポーツ

6 スケート部

スピードスケート、アイスホッケー、フィギュアスケートの3部門から構成されています。特に、近年はフィギュアスケート部門において、オリンピック選手や世界大会で活躍する選手も多く輩出しています。



写真：ロイターアフロ

体育同好会連合会（体同連）

48団体が加盟し、夏・冬合宿や対外試合を含む、本格的なスポーツ活動を展開しています。



理科部連合会（理科連）

16団体が加盟し、生田キャンパスを拠点に理科系分野の研究や創作活動に取り組んでいます。



3グループ・同好会

音楽・芸術グループ、人文・社会グループ、レクリエーション・スポーツグループ124団体、同好会が91団体活動しています。





キャンパススポット

明治大学4キャンパスそれぞれの、知っておきたいオススメスポットを紹介します！

SURUGADAI CAMPUS

駿河台キャンパス（東京都千代田区）

法学部・商学部・政治経済学部・文学部・経営学部・
情報コミュニケーション学部(各学部3・4年次)、大学院、専門職大学院

■ DIRECTION

JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線
「御茶ノ水駅」下車 徒歩約3分

東京メトロ千代田線
「新御茶ノ水駅」下車 徒歩約5分

都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線
「神保町駅」下車 徒歩約5分



スカイラウンジ院
(リパティタワー17階)

地上約75メートルからの見晴らしが自慢の学生食堂です。ボリュームのある野菜を使ったヘルシーなメニューや、多彩な週替わりメニューも！



ラウンジZERO
(リパティタワー2階)

用途に応じて利用できるよう、グループ席、個人席を分けています。室内にいながらも豊かな緑を感じられる、快適で居心地の良い空間です。



岸本辰雄ホール
(リパティタワー23階)

地上120メートルの景色を楽しむことができます。ホール内には、明治大学を卒業した著名人のサインも飾られています！



明治大学博物館
(アカデミーコモン地階)

常設展(商品・刑事・考古)および特別展示室では大学による研究成果を社会に発信。同じフロアに大学史展示室・阿久悠記念館も。イベント情報は要チェック。

I ZUMI CAMPUS

和泉キャンパス（東京都杉並区）

法学部・商学部・政治経済学部・文学部・経営学部・
情報コミュニケーション学部(各学部1・2年次)、大学院

■ DIRECTION

京王線・井の頭線
「明大前駅」下車 徒歩約5分



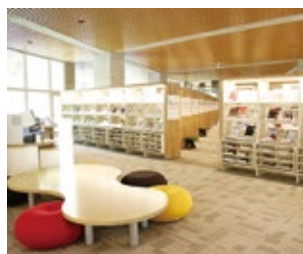
和泉ラーニングスクエア

12室あるグループボックスに、吹き抜けを囲むようなラーニングコモンズがあり、一人でも仲間とでも有意義な時間を過ごすことができます。



ラーニングスクエア台
和泉の杜(学生食堂)

教育棟と学生食堂が連絡ブリッジで結ばれ、ノンストレスで行き来できます。天気の良い日は、テラスも利用できます。



和泉図書館

長時間利用しても快適に過ごせるような空間や閲覧席を用意しています。ぜひ、お気に入りの場所を見つけてください。



国際交流ラウンジ
(第一校舎1階)

異文化交流や言語学習を通じて交友の輪を広げることができます。海外留学や国際交流に関する情報もあります。出入自由・予約不要です。

行って
みよう!

キャンパススポット

明治大学4キャンパスそれぞれの、知っておきたいオススメスポットを紹介します!

I K U T A CAMPUS

生田キャンパス (神奈川県川崎市)

理工学部・農学部、大学院

■ DIRECTION

小田急線
「生田駅」(準急・各駅停車)下車
南口徒歩約10分

小田急線「向ヶ丘遊園駅」
(快速急行を除く急行と準急・各駅停車)
北口下車→小田急バス「明大正門前」で終点下車



センターフォレスト

2025年春に図書館・学習支援スペース・教室の機能が複合された新校舎「センターフォレスト」の運用を開始します。



生田食堂
スクエア21

メインの日替わり定食、井に加え、多数のメニューを2階、3階でそろえています。さまざまな企画やコラボメニューも盛りだくさん!



生田ベーカリー

焼き立てのパンを食べることができます。季節によって、さまざまな種類のパンを販売しています。めいじろうの刻印されたアンパンも。



植村直己記念碑

冒険家の植村直己は、本学農学部の卒業生です。彼の不屈不屈の精神を後輩に語り継ぐ「碑」です。

NAKANO CAMPUS

中野キャンパス (東京都中野区)

国際日本学部・総合数理学部、大学院

■ DIRECTION

JR中央線・総武線、東京メトロ東西線
「中野駅」下車
徒歩約8分



学生食堂
(低層棟1階)

隣接する公園の緑を感じながら食事を楽しめます。気軽なコミュニケーションスペースとしての役割も兼ねています。



クロスフィールドラウンジ
(高層棟6階)

教室エリアと研究室エリアの中間に位置している、教員、大学院生、学部生の憩いと交流のエリアです。



ラーニング・ラウンジ
(高層棟1階)

学生同士の交流、グループ・個人学習、学習支援、留学支援の場となっています。語学学習教材やPC、AV機器などが施設内で利用できます。



アトリウム

高層棟と低層棟の間には、光が降りそそぐ、開放的なガラスの吹き抜け空間が広がっています。



明大生なら知っておきたい5つのトピックスをご紹介します。

TOPIC 1

シンボルマーク

大学のイメージアップと、社会へのアピールを目的とした「Mマーク」。キャンパス内のあちこちで見ることができます。



TOPIC 2

校章

中央の「大学」の文字の左右に「明治」の校名が配されていることに気付きましたか？



TOPIC 3

スクールカラー 「紫紺」

明大生にはお馴染みの色。スポーツ観戦の時には、紫紺色の服を着ているという明大生も多いんです。



LINEの
クリエイターズスタンプも
チェックしてね！



TOPIC 4

大学公式キャラクター「めいじろう」

明治大学のイベントや宣伝活動で大活躍！
そのかわいらしさから、明大生に愛されているマスコットです。
“森の賢者”と呼ばれるフクロウがモチーフになっています。
2017年には誕生10周年を記念して、47都道府県の
「ご当地めいじろう」が誕生しました。



LINEスタンプの
詳細はこちら！



明治大学校歌の
ダウンロードはこちら！

TOPIC 5

校歌

明治大学校歌

作詞 児玉花外
作曲 山田耕筰

一、白雲なびく駿河台
眉秀でたる若人が
撞くや時代の暁の鐘
文化の潮みちびきて
遂げし維新の栄になふ
明治その名ぞ吾等が母校
明治その名ぞ吾等が母校

二、権利自由の揺籃の
歴史は古く今もなほ
強き光に輝けり
独立自治の旗翳し
高き理想の道を行く
我等が健児の意気をば知るや
我等が健児の意気をば知るや

三、霊峰不二を仰ぎつつ
刻苦研鑽他念なき
我等に燃ゆる希望あり
いでや東亜の一角に
時代の夢を破るべく
正義の鐘を打ちて鳴らさむ
正義の鐘を打ちて鳴らさむ

式典や、野球・ラグビーなどのスポーツの応援でもみんなて歌います。覚えて歌おう！

また、京王線「明大前駅」の列車接近メロディーにも使われています。